

(一社)世界文化遺産地域連携会議 2020年度総会資料

新メンバーのご紹介

(議案1) 2019年度事業報告

(議案2) 2019年度決算報告

(議案3) 2020年度事業計画

(議案4) 2020年度予算

(議案5) 今後の組織運営について

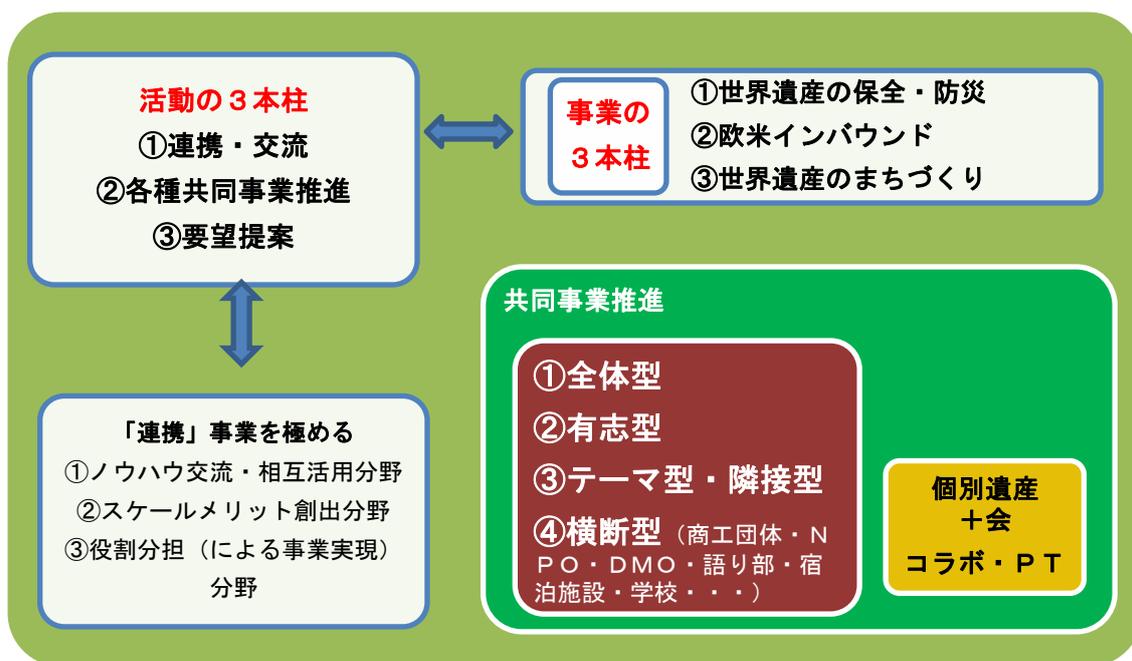
新メンバーのご紹介(2019年度総会以降)

理事 永藤 英機 (堺市長)
理事 平野 嘉也 (高野町長)

(議案1)2019年度 事業報告

※ 当面のレベルアップの方向性 (昨年度総会資料)

(1) 連携・交流の深化



⇒全体事業に加え、できれば全遺産と会で何らかの共同事業を！

(2) 3つの課題

- ①東京オリ・パラへの対応
- ②ロビー機能の強化
⇒「世界遺産議連」ほかとのさらなる連携
日常的ロビー活動の必要性
- ③活動財源の確保

1 連携・交流

(1) 第6回世界遺産サミット(日光)の開催

世界遺産サミットin日光	
1 開催期間	2019年11月21日(木)～22日(金)
2 会場	2019年11月21日(木) 第1分科会：日光二荒山神社(客殿) 第2分科会：日光東照宮(客殿) 第3分科会：日光山輪王寺(紫雲閣) 11月22日(金) 世界遺産サミット会議：道の駅日光「日光街道ニコニコ本陣」
3 主催	日光市世界遺産サミット実行委員会
4 共催	観光庁、(公社)日本観光振興協会、(一社)「世界文化遺産」地域連携会議
5 後援	文化庁、環境省、林野庁、栃木県、栃木県教育委員会
6 内容	<11月21日(木)> エクスカーション(12時30分～14時30分) 鬼怒川方面周辺めぐり 分科会(15時30分～17時30分：詳細調整中) 第1分科会：世界遺産の保存継承 第2分科会：世界遺産の東日本連携 第3分科会：世界遺産を活用したまちづくり 交流会(18時15分～19時45分) 会場：日光金谷ホテル(パンケツルーム) <11月22日(金)> エクスカーション(8時30分～11時30分) 二社一寺めぐり、まちあるき 世界遺産サミット会議(13時00分～17時00分) ○観光施策の最新情報のプレゼン 観光庁 ○事業発表 日光ユネスコ協会 ○基調講演 デービット・アトキンソン氏(日光市政策専門委員) ○分科会発表 ○首長会議

(2) メーリングリストの継続

通算利用回数823回

新メーリングリストへの変更(11月) worldheritage@mlist.ne.jp

管理人の交替：山内道美さん(今帰仁グスクを学ぶ会事務局長)

→久保美智代さん(旅する世界遺産研究家)

(3) 総会・交流会(8月19日)および地域別交流会の開催

2 要望活動(8月19日)

時間	訪問先	場所
13:30-13:55	資料お届け 河村建夫 世界遺産議連顧問 自民党 二階幹事長 同 菅官房長官	衆議院第二会館 302 223 1113
14:00-14:20	世界遺産議連 福山哲郎副会長	参議院議員会館
14:40-14:55	資料お届け 国交省 藤田事務次官 同 森顧問	国交省
15:00-15:15	観光庁 村田茂樹 観光地域振興部長	観光庁
15:30-15:40	文化庁 中岡司次長	文科省東館 第1特別会議室

要望内容

(世界文化遺産の永続的保全とその持続的活用を目指して)

- 1 「世界遺産特別法」の制定と「国際観光旅客税」の活用
- 2 日本博における「世界遺産催事リレー」実施
- 3 全国版DMOの認定に向けて
- 4 各遺産別の現況と要望

3 遺産ごとの課題解消

(1) 紀伊山地の霊場と参詣道PT

- ①「紀伊山地の霊場と参詣道」HPの制作
- ②外国語ガイドブック・MAP等の増補(熊野古道・伊勢路)



<https://kiimountainrange.com/>

(2) 斑鳩PT

- ①外国語資料の作成
- ②聖徳太子絵本(ガイドブック)の作成
- ③東京および斑鳩町における法隆寺執事長講演会
- ④法隆寺管長講演会(昨年度実施分)を12言語に翻訳



<http://www4.kcn.ne.jp/~ikaru-i/cgi-bin/about/maps/index.cgi>

<http://horyuji-nara-ikaruga.jp/lecture/>

(3) 石見銀山PT

JR名古屋・広島・博多駅デジタルサイネージでの「西日本の世界遺産」連携広告
(石見銀山・原爆ドーム・厳島神社・萩・姫路城:9月)



4 世界遺産リレー催事の開始(10月—)

(1) 関係催事

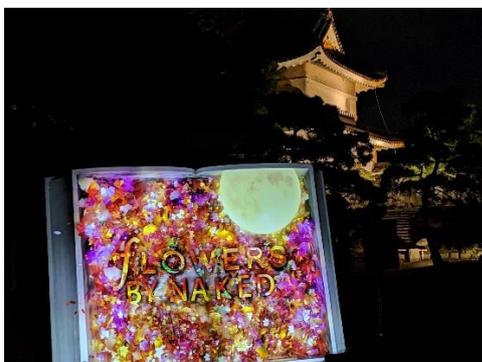
① Flowers by Naked

世界遺産名：古都京都の文化財

時 期：2019年10月26日—12月8日

場 所：京都市・二条城

概 要：秋を感じさせるプロジェクション・マッピング演出やインタラクティブコンテンツ体験、二の丸庭園・清流園のライトアップ、いけばなと先進アートとのコラボ作品展示など。



② 世界遺産サミット in 日光

世界遺産名：日光の社寺

時 期：2019年11月21・22日

場 所：栃木県日光市

概 要：「世界遺産の永続的保全、持続的活用」を目指し、世界遺産を持つ各地域が集いました。1日目には日光二社一寺で3つの分科会、2日目には今市「ニコニコ本陣」にて本会議が開かれました。



③ サイレント・クリスマス in 平戸

世界遺産名：長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産

時期：2019年11月1日—2月24日

場所：長崎県平戸市

概要：イルミネーションで彩られながら静かに佇む教会で行われる「本物のクリスマスミサ体験」やキャンドルナイト。11月1日—12月27日には春日の棚田をライトアップする「春日の祈り」が開催されました。



④ 姫路城ニューイヤー・イベント

世界遺産名：姫路城

時期：2019年12月30日—2020年1月1日

場所：姫路城（兵庫県姫路市）

概要：オリ・パラ年と世界遺産リレー催事のスタートを飾るイベントとして、姫路城へのプロジェクション・マッピングで全国の世界遺産紹介などがおこなわれました。



⑤ 御燈祭（おとうまつり）

世界遺産名：紀伊山地の霊場と参詣道

時期：2020年2月6日

場所：和歌山県新宮市・神倉神社（熊野速玉大社摂社）

概要：神がこの地に来られた時を再現し、家々に神の日をいただくという神事。白装束に荒縄を占めた2000人の上り子が神火を移したたいまつを持ち、538段の急な石段をかけ下りました。



⑥ 世界遺産桜リレー

世界遺産名：全体事業

時期：2020年2月—5月中旬

場所（当初予定）：今帰仁グスク桜まつり（2月初旬：沖縄県今帰仁村：写真左）→薩摩のひなまつり（鹿児島：仙巖園・尚古集成館：2月上旬—3月）→原城さくらまつり（南島原市）→宮島（3月中旬—4月上旬）→ミドリヨシノ開花（萩：3月下旬—4月上旬）→姫路城夜桜会・観桜会（4月上旬）→二条城桜まつり（3月下旬—4月上旬）→吉野・桜ライトアップ（4月上旬—下旬）→新倉山浅間公園（富士吉田：4月上旬：写真中央）→富士河口湖（4月上旬）→韮山反射炉・桜ライトアップ（伊豆の国市：4月上旬）→富岡製糸場・夜桜ライトアップ（4月上旬）→日光桜回遊（4月上旬—下旬）→平泉（4月中旬—5月上旬；写真右）→釜石（5月中旬）



概要：世界遺産そのものが桜の名所になっており、かつ何らかの関連催事を実施している地域が連携し、「日本の自然（四季）」を世界にアピールしました。が、4月以降は残念ながら、新型コロナ・ウィルスの影響により催事自体は中止を余儀なくされるケースが相次ぎました。

⑦ 世界遺産劇場 in 大仙公園

百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を記念し、2020年3月に大阪府堺市・大仙公園にて開催予定でしたが、新型コロナ・ウィルスの流行により開催中止となりました。

⑧ 法隆寺秘宝展

世界遺産名：法隆寺地域の仏教建造物

時期：2020年3月20日—4月中旬（開催期間短縮）

場所：法隆寺（奈良県斑鳩町）

概要：世界最古の木造建築物であり、日本の世界遺産登録第一号でもある法隆寺にて、通常では拝観できない秘宝の一部が公開されました。



(2) 奥下和彦氏総合監修による記録素材づくり

① HP

11言語（日・英・中簡・中繁・韓・仏・独・伊・露・西・葡）によるHP製作をおこないました。



<https://worldheritagejpn.com/>

② 記録映像

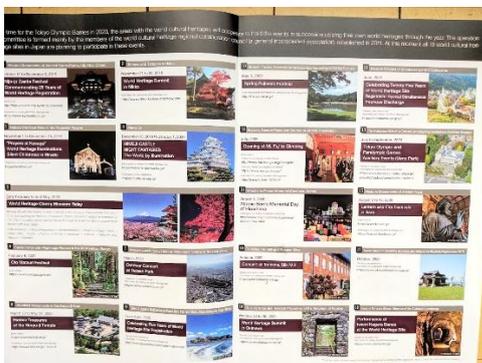
日本の四季（本年度は秋と冬）の魅力紹介を兼ね、白川郷一斉放水・五箇山ライトアップ（10・11月）と姫路城ニューイヤー・イベントの記録映像制作（日・英テロップ入り）をおこないました。



<https://www.worldheritagejpn.com/calendar.html>

(3) 広報活動

- ① パンフレット17000部を制作し、各現地およびJNTO海外事務所などで配布しました。
- ② フォーリン・プレス・センターの協力を得て、外国大使館領事館・在外の日本大使館領事館および200名の外国人プレスなどに情報提供をおこないました（メール・HP・FAX）



- ③ 3月上旬より3月31日までイギリス・フランス・スペインにて、Facebookによる広告を実施しました。

「世界遺産リレー催事」 Facebook広告

エリア：イギリス・スペイン・フランス 期間：2020年3月10日~3月31日

(新型コロナウイルスが東アジア限定でなくなった時期を見計らいつつ、逆境の中で実施)



1 投資金額は300万円(100万円×3カ国=地方シンポ1回分)

(1) 露出回数は2973・9万回

露出単価は0.1円 → 高くない！

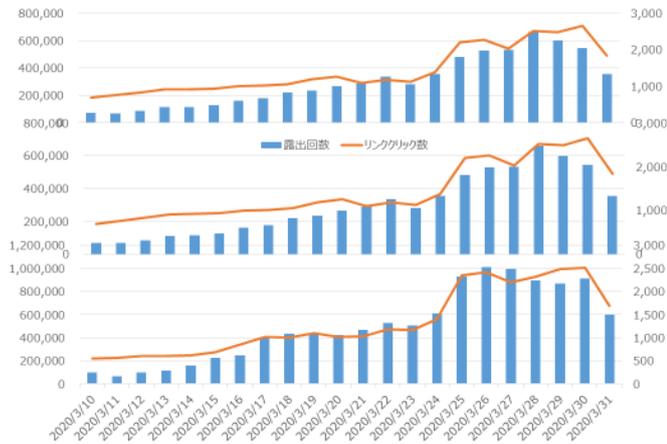
(2) 国別露出回数は、英(403・8万回) 仏(1101・3万回) 西(658・9万回)

(3) HPへのリンククリック率が一番高かったのは西(0.48%)

以下、英(0.41%)、仏(0.27%)

(4) HPへの誘導単価は西(29円)、仏(34円)、英(64円)

2 コロナ・ウィルスの影響は＋ゼロ？（グラフは上から英・仏・西）



3 デバイス別（上から英・仏・西）

Device	露出回数	リンククリック	クリック率	クリック単価	消化金額	ページビュー数	PV単価
All	4,137,743	17,007	0.41%	¥64	¥1,095,239	8,633	¥127
PC	3,402,763	10,068	0.30%	¥60	¥608,489	5,438	¥112
モバイル	734,980	6,939	0.94%	¥70	¥486,750	3,195	¥152

Device	露出回数	リンククリック	クリック率	クリック単価	消化金額	ページビュー数	PV単価
All	11,012,546	29,395	0.27%	¥34	¥1,000,000	10,891	¥92
PC	9,906,109	20,007	0.20%	¥29	¥584,051	7,232	¥81
モバイル	1,106,437	9,388	0.85%	¥44	¥415,949	3,659	¥114

※デバイス別では英仏ともに、PCからの方が多いの誘導に繋がっていますが、エンゲージメントではモバイルからが圧倒的です。
モバイルユーザーはFacebook内での情報効果やコミュニケーションに非常にアクティブな事がわかります。

Device	露出回数	リンククリック	クリック率	クリック単価	消化金額	ページビュー数	PV単価
All	6,588,954	31,322	0.48%	¥29	¥904,763	11,580	¥78
PC	3,737,448	7,117	0.19%	¥27	¥194,733	2,813	¥69
モバイル	2,851,506	24,205	0.85%	¥29	¥710,029	8,767	¥81

※スペインではモバイルからが3倍ほど多くの誘導に繋がっており、エンゲージメントにおいても多くのアクションに繋がっています。
モバイルユーザーがFacebook内での情報効果やコミュニケーションに非常にアクティブな事は英仏同様です。

4 性別

クリック数・ページビュー数ともに、各国とも概ね3分の2が女性であった（女性ターゲットにした発信はしておらず、想定外の結果）

・各国の女性比率
英63%・65% 仏61%・63% 西67%・69%

5 年代別

高めの年齢層にターゲットをしぼった広告であったことから、概ねその通りの（一般に言われるFacebook利用者よりも高い年齢層に関心を持たれるという）結果が出た

・英ではクリックした人、ならびにページビューに至った人の82%が55歳以上
・仏は76%と77%、スペインは69%と65%
・西の場合は45-54歳の所にもボリュームゾーンがあり、45歳以上を含めると85%、84%

6 クリエイティブ別

・姫路城はコンスタントだったが、「イラスト」や「石見神楽」は各国ごとに支持が分かれた？

(4) 催事実施にかかる現地調整

遺産名	訪問日・訪問先
平泉	5月3日(藤原まつり見学)、9月12日(平泉町長)
日光	5月4日・7月9日(日光市)、11月21-22日(世界遺産サミット)
富岡製糸場と絹産業遺産群	9月11日(富岡市長)
国立西洋美術館	5月7日・11月13日(台東区)
富士山	6月11日(静岡市長)、7月10日(富士宮市・山開き見学)、8月30日(富士宮浅間大社)
白川郷・五箇山:	10月25-27日(白川郷一斉放水映像撮影)、11月23-24日(五箇山ライトアップ撮影)
京都:	8月26日(京都市長)、4月19日・6月24日・10月15日・12月9日(京都市)、10月27日(Flowers by Naked見学)
奈良	5月9日(奈良市)、8月27日・2月13日(奈良県・平城宮跡)
法隆寺	4月23日(法隆寺秘宝展見学)、4月16日・5月27日・10月31日・12月13日(法隆寺・斑鳩町)、3月20日(法隆寺秘宝展見学)
紀伊山地	7月1-3日(那智速玉大社・東紀州地域振興公社・那智勝浦町・田辺市・十津川村ほか)、2月6日(御燈祭見学:新宮市・那智勝浦町)、2月18日(田辺市・白浜町)
姫路城	7月11日(姫路市)、12月30日(姫路城ニューイヤーイベント撮影)
百舌鳥・古市古墳群	5月9日(大阪府)、5月17日・7月6日・1月24日(堺市)、1月29日(藤井寺市)
原爆ドーム	8月6日(灯籠流し見学) 8月23日(中区商店街連合会)
厳島神社	8月24日(宮島水上花火見学)
石見銀山	6月11日(大田市)
明治日本の産業革命遺産	6月28日(中間市)、6月29日(大牟田市・荒尾市見学)、9月30日(鹿児島県・鹿児島市)、10月1日(北九州市)、11月12日(東京総会)、12月24日(佐賀市)
宗像	6月28日・12月23日(宗像大社・宗像市) 10月1日(みあれ祭・福津市見学)
潜伏キリシタン:	6月29日(南島原市見学)、8月5日(五島市)、12月24日-25日(サイレントクリスマス・外海見学、佐世保市)、1月10日-12日(小値賀町・新上五島町・天草市・南島原市)
琉球王国	7月11日・10月25日・2月4日(沖縄県)、2月3日(今帰仁桜まつり見学・今帰仁村長)、2月4日(那覇市)
国関係 ほか	6月12日・7月4日・10月23日・11月13日・12月18日(日本博事務局・文化庁文化資源活用課) 5月8日・6月11日・7月24日・10月23日・10月21日(観光庁各課) 12月19日(JNTO・外国人特派員協会・フォーリンプレスセンター)

(議案2)「世界文化遺産」地域連携会議

2019年度決算報告

1 収入の部(単位・円)

項目	2019年度 予算額	2019年度 決算額	2018年度 決算額	備考
① 市町村長 会費	1,370,000	1,340,000	1,110,000	・納入遅れ2町村、予算措置ができなかった2村あり ・「百舌鳥・古市」関係市町村の2019年会費は免除
② 事業収入 ・世界遺産リレ 一催事実行委 員会 ・紀伊山地 PT ・斑鳩 PT ・石見銀山 PT	26,038,000 (0) (14,552,000) (9,017,000) (2,469,000)	75,085,405 (49,047,405) (14,552,000) (9,017,000) (2,469,000)	28,547,000 (0) (17,653,000) (7,892,000) (3,002,000)	・3催事実施費 22,399,807 円含む決算額(決算額中 国補助額は 26,647,598 円) ・文化庁「世界遺産活性化」 事業 ・支出の部5に対応
③ 交流会費	240,000	204,000	288,000	・1回開催(東京) ・支出の部2の一部に対応
④ 寄付金	0	0	0	
⑤ 利息	0	23	31	
⑥ 繰越金	3,183,161	3,183,161	4,710,577	
収入計	30,831,161	79,812,589	34,655,608	

2 支出の部

項目	2019年度 予算額	2019年度 決算額	2018年度決 算額	備考
1 要望活動費	200,000	176,110	147,524	・冊子作成、ハイヤー代等 (収入の部①に対応)
2 会議費	750,000	696,820	817,081	・総会(収入の部①に対応) と交流会(大部分が同③に 対応)の合計
3 イベント費	200,000	367,673	311,172	・世界遺産サミット関係 (収入の部①⑥に対応)
4 広報費 ・リレー催事	1,000,000 (0)	49,072,200 (49,047,405)	154,782 (0)	・HP・映像・SNS広告・一 般広報・人件費・関連交通 費・3催事の開催費(収入 にの部②に対応)
・SNS ・その他	(500,000) (500,000)	(24,795) (0)	(7,642) (147,140)	・(収入の部①⑥に対応)
5 事業推進費 (紀伊PT) (石見PT) (斑鳩PT) (事業推進費)	26,138,000 (14,552,000) (2,469,000) (9,017,000) (100,000)	26,090,240 (14,552,000) (2,469,000) (9,017,000) (52,240)	28,666,592 (17,653,000) (3,002,000) (7,892,000) (119,592)	・(収入の部②に対応) 多言語ガイド・HP・標識等 外国語資料・セミナー翻訳 主要駅 西日本連携広告 ・国予算対応不能分(⑥)
6 調査研究費	20,000	71,972	19,600	入場料・会合参加費等(① ⑥)
7 旅費交通費	750,000	779,397	751,640	同
8 通信費	100,000	88,982	129,196	郵送料・宅急便・メール。メ ーリングリスト関係 (収入の部①に対応)
9 消耗品費	100,000	121,199	298,032	プリンター購入、コピー代、 文具等 (同)
10 事務雑費	20,000	120,716	176,828	登記変更費用、振込手数料。 貸金庫(同)
支出合計	29,278,000	77,585,309	31,472,447	
次年度繰越金	1,553,161	2,227,280	3,183,161	
総計	30,831,161	79,812,589	34,655,608	

**上記「世界文化遺産」連携会議の2019年度
決算およびその領収書類につき監査した結果、
それが適正に処理されていることを認めます。**

(監事)

2 要望活動

- (1)「世界遺産リレー催事」への支援継続
- (2)「世界遺産特別法」の制定と「国際観光旅客税」の活用
- (3)全国版のDMO認定に向けて
- (4)世界文化遺産と新幹線・各都道府県内資源のコラボ
- (5)各遺産の現況と要望

3 遺産ごとの課題解消

- (1)紀伊山地の霊場と参詣道PT
- (2)斑鳩PT
- (3)石見銀山PT
- (4)東日本の世界遺産連携により「誘客多角化のための魅力的な滞在コンテンツ造成」に応募(採否未定)

4 世界遺産リレー催事の実施

(1) 考え方

- ・最低限2021年まで継続
- ・可能なら、半永続的な実施を検討

(2) 19遺産別の催事概要（2020年8月現在調整中のもの含む）

世界遺産名	ラインアップ内容（場所）	実施時期	備考
世界遺産 桜リレー	今帰仁—鹿児島・南島原—姫路・京都・吉野—伊豆の国・富士山—富岡・日光—平泉	2020/4-5 2021/1-3	2巡目
① 平泉	藤原まつり	2020/5	中止
② 日光	（未定）		2巡目
③ 富岡	西薨倉庫完成記念コンサート	2020/秋	
④ 国立西洋美術館	（東京オリ・パラ、PVに伴う内容）		2020実施せず
⑤ 富士山	山開き神事（富士吉田・富士宮ほか）	2020/7	中止
⑥ 白川郷・五箇山	一斉放水	2020/10-11 の1日	本来はオリ・パラ1か月前に計画していたが、延期
⑦ 京都	アートアクアリウム（二条城）	2020/10-12	
⑧ 奈良	なら燈花会 等	2020/8	縮小実施 名称要調整
⑨ 法隆寺	法隆寺秘宝展	2020/4-5 3021/3	2巡目
⑩ 百舌鳥・古市	世界遺産劇場	2020/秋	
⑪ 紀伊山地	御燈祭（神倉神社）	2021/2	2巡目
⑫ 姫路城	姫路城ナイトベント	2020/11	2巡目
⑬ 広島	原爆の日	2020/8	とうろう流しは縮小実施
⑭ 厳島神社	宮島海上花火大会		オリパラ警備のため中止
⑮ 石見銀山			実施未定
⑯ 明治日本	登録5周年記念事業	2020/4-	概要未定
⑰ 潜伏キリシタン	サイレント・クリスマス	2020/12	2巡目。他の関連地域への参加よびかけも
⑱ 宗像	みあれ祭	2020/10	
⑲ 琉球王国	第7回 世界遺産サミット	2020/11	

(3) 記録と情報発信

①映像制作 2箇所

2019年に秋の白川郷・冬の姫路城を撮影済みであり、本年度は富士山の桜と夏秋催事から1箇所を予定

②HP（11言語）の充実

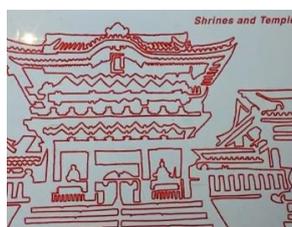
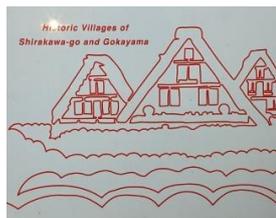
- ・新しい登録箇所の紹介
- ・世界遺産で辿る日本史
- ・関連事業紹介（シンポ「紀伊山地の霊場と参詣道の真髓を探る」、法隆寺・故大野管長講演 など）
- ・映像の活用

③SNS広告

- ・Facebook広告の継続
- ・本年度はニューヨーク、サンフランシスコ+欧・米・日より1都市を予定（コロナ情勢により変更あり）

(4) 奥下和彦氏による、19遺産デザインの作成と活用検討

- ・・・・スタンプラリー、みやげ物商品の開発 など



(5) オリ・パラに向け、他とのコラボを調整

- ・・・・東京での世界遺産写真展 など

(議案4) 一社・世界文化遺産地域連携会議

2020年度予算

1 収入の部(単位・円)

項目	2020年度 予算額	2019年度 予算額	2019年度 決算額	備考
①市町村会費	1,380,000	1,370,000	1,340,000	未収金あり
②事業収入	77,293,260	26,038,000	75,085,405	日本博(文化 庁)25,496,000円 +個別事業費 世界遺産活性 化事業(文化 庁)
・世界遺産リレー 催事実行委員会	(40,489,800)	(0)	(49,047,405)	
・紀伊山地 PT	(28,043,460)	(14,552,000)	(14,552,000)	
・斑鳩 PT	(6,263,000)	(9,017,000)	(9,017,000)	
・石見銀山 PT	(2,497,000)	(2,469,000)	(2,469,000)	
③交流会費	0	240,000	204,000	
④寄付金	0	0	0	
⑤利息	0	0	23	
⑥繰越金	2,227,280	3,183,161	3,183,161	
収入計	80,900,540	30,831,161	79,812,589	

2 支出の部(単位・円)

項目	2020年度 予算額	2019年度 予算額	2019年度 決算額	備考(収入の部①④ ⑤⑥以外に注釈)
1 要望活動費	150,000	200,000	176,110	冊子作成・筆耕・郵送
2 会議費	100,000	750,000	696,820	総会・交流会中止
3 イベント費	300,000	200,000	367,673	サミット協力等
4 広報費 ・リレー催事 ・HP ・その他	41,215,608 (40,990,608) (25,000) (200,000)	1,000,000 (0) (500,000) (500,000)	49,072,200 (49,047,405) (24,795) (0)	収入の部②などに対応。リレー催事補助予算25,496,000円。差額は自己負担分と(各地元負担の)催事費用
5 事業推進費 ・紀伊山地 PT ・斑鳩 PT ・石見銀山 PT (その他)	36,903,460 (28,043,460) (6,263,000) (2,497,000) (100,000)	26,138,000 (14,552,000) (9,017,000) (2,469,000) (100,000)	26,090,240 (14,552,000) (9,017,000) (2,469,000) (52,240)	収入の部②に対応 (国予算対応不能分)
6 調査研究費	50,000	20,000	71,972	参加費・入場料等
7 旅費交通費	250,000	750,000	779,397	別途、リレー催事予算内に自己負担分として500,808円計上
8 通信費	100,000	100,000	88,982	
9 消耗品費	100,000	100,000	121,199	事務機材・文食・コピー等
10 事務雑費	20,000	20,000	120,716	振込料等
支出予算計	79,189,068	29,278,000	77,585,309	
次年度繰越金	1,711,472	1,553,161	2,227,280	
総計	80,900,540	30,831,161	79,812,589	

ご参考：市町村の入会状況と会費の現状

世界遺産名	市町村名および負担金額(万円)	合計額(万円)
法隆寺	斑鳩町4	4
姫路城	姫路市5	5
古都京都	京都市10、大津市3、宇治市3	16
白川郷・五箇山	白川村3、南砺市4	7
原爆ドーム	広島市5	5
厳島神社	廿日市市5	5
古都奈良	奈良市5	5
日光の社寺	日光市5	5
琉球王朝のグスク及び関連遺産	那覇市2、南城市2、うるま市2、中城村1、北中城村1 今帰仁村1、読谷村1	10
紀伊山地の霊場と参詣道	東紀州地域振興公社2、田辺市2、那智勝浦町1 高野町1、白浜町1、吉野町1、天川村1	9
石見銀山	大田市5	5
平泉	平泉町4	4
富士山	富士吉田市2、富士河口湖町1、山中湖村1 静岡市2、富士宮市2、裾野市2、御殿場市2 富士市2、小山町1、身延町1	16
富岡製糸場と絹産業遺産群	富岡市2、藤岡市1、伊勢崎市1、下仁田町1	5
明治日本の産業革命遺産	長崎市2、鹿児島市2、佐賀市2、釜石市1、 伊豆の国市1、萩市1、宇城市1、中間市1	11
西洋美術館	東京都台東区4	4
宗像：沖ノ島	宗像市3・75、福津市1・25	5
潜伏キリシタン(希望額)	平戸市2、五島市2、佐世保市2、南島原市2 天草市2	10
百舌鳥・古市古墳群	堺市4 (2019年は免除)	4

世界文化遺産数 19遺産

市町村数 58市町村(東紀州地域振興公社ふくむ)

※未入会市町村・・・富士山、紀伊山地、明治日本、潜伏キリシタン、百舌鳥・古市の合計で13市町村

上記合計額 135万円

※会費制への移行時に最低額を1遺産5万円・1市町村1万とし、計100万程度を目標に減免基準策定

(議案5) 今後の組織運営について

定款第17条により今総会をもって2年間の理事任期満了となるが、現状を継承し理事、代表理事を引き続き再任する

ご参考: 一般社団法人 世界文化遺産地域連携会議定款より

第4章 役員

第16条 (役員) 当法人に次の役員を置く。

- 1 理事: 世界文化遺産を持つ市町村・特別区長および民間人若干名
- 2 代表理事: 1名

第17条 (任期)

- 1 理事の任期は、選任後2年以内の最終の事業年度に関する定時社員総会の終結の時までとし、再任を妨げない。
- 2 理事が、辞任等により定員を欠くに至った場合には、新たに選任された者が就任するまでは、その職務を行う権利義務を有する。

第18条 (理事・職務権限)

- 1 理事は、社員総会の決議によって社員の中から選任する。
- 2 理事は、当法人に関する業務執行を行う。

第19条 (代表理事・職務権限)

- 1 当法人は、代表理事1名を置き、理事の互選によって定める。
- 2 代表理事は、当法人を代表し、当法人の業務を統括する。

(一社)「世界文化遺産」地域連携会議(2020年8月15日現在)

顧問 松浦晃一郎(元・ユネスコ事務局長)

代表理事 門川大作(京都市長)

副代表理事 松井一實(広島市長) 仲川げん(奈良市長) 清元秀泰(姫路市長)
大嶋一生(日光市長) 中西和夫(斑鳩町長)

理事 青木幸保(平泉町長)
榎本義法(富岡市長) 五十嵐清隆(伊勢崎市長) 新井雅博(藤岡市長)
原秀男(下仁田町長)
服部征夫(東京都台東区長)
堀内茂(富士吉田市長) 渡辺喜久男(富士河口湖町長) 望月幹也(身延町長)
高村文教(山中湖村長) 田辺信宏(静岡市長) 須藤秀忠(富士宮市長)
高村謙二(裾野市長) 若林洋平(御殿場市長)
小長井義正(富士市長) 池谷晴一(小山町長)
成原茂(白川村長) 田中幹夫(南砺市長)
佐藤健司(大津市長) 山本正(宇治市長)
河上敢二(東紀州地域振興公社理事・熊野市長) 中井章太(吉野町長)
車谷重高(天川村長) 真砂充敏(田辺市長) 堀順一郎(那智勝浦町長)
平野嘉也(高野町長) 井潤誠(白浜町長)
永藤英機(堺市長)
松本太郎(廿日市市長)
楫野弘和(大田市長)
野田武則(釜石市長) 小野登志子(伊豆の国市長) 藤道健二(萩市長)
福田健次(中間市長) 秀島敏行(佐賀市長) 田上富久(長崎市長) 守田憲史(宇城市長)
森博幸(鹿児島市長)
伊豆美沙子(宗像市長) 原崎智仁(福津市長)
朝長則男(佐世保市長) 黒田成彦(平戸市長) 松本政博(南島原市長)
野口市太郎(五島市長) 中村五木(天草市長)
城間幹子(那覇市長) 島袋俊夫(うるま市長) 瑞慶覧長敏(南城市長) 喜屋武治樹(今帰仁村長)
浜田京介(中城村長) 新垣邦男(北中城村長) 石嶺傳實(読谷村長)

有川雄二郎(元・SAP代表) 井戸智樹(一社・地域連携研究所代表理事)
大社充(DMO推進機構代表理事) 熊倉浩靖(高崎商科大学特任教授・群馬テレビアドバイザー)
島川崇(神奈川大学国際日本学部教授) 後藤治(工学院大学理事長・総合研究所教授)
花岡拓郎(海事歴史科学館<大和ミュージアム>学芸員)
藤本貴也(全国街道交流会議代表幹事) 毛利和雄(歴史ジャーナリスト)

社 員

朝廣佳子（読売奈良ライフ代表）、阿部尚久（姫路商工会議所産業振興部長）、安藤周治（ひろしまNPOセンター代表・NPOひろしまね理事長）、安藤登（NPO世界遺産アカデミー常務理事）、井植美奈子（井植インターナショナル代表：京都）、石丸美穂子（元・和歌山県上富田町観光コンシェルジュ）、糸永正之（アラスカ大フェアバンクス校特別顧問）、乾昌弘（明新社社長）、井上浩司（JR西日本）、岩垣保（テレビマンユニオン 世界ふしぎ発見プロデューサー）

植木孝（ダイヤモンド・ビッグ社 インバウンド・国内担当編集長）、上野誠（奈良大学教授）、上村多恵子（京南倉庫社長）、内山裕紀子（くまの体験企画代表）、大島直行（伊達市噴火湾文化研究所長・札幌医科大学客員教授）、大國晴雄（前・大田市教育長）、大田原功（今帰仁グスクを学ぶ会理事長）、大野泰正（財・ラリーニッポン代表理事：岐阜）、大山耕介（月刊「歴史街道」編集長）、岡井健（NPO日光門前まちづくり理事長）

緒方修（NPOアジアクラブ理事長・東アジア共同体研究所 琉球・沖縄センター長）、小野寺郁夫（小野寺設計室代表：平泉）、片上敏喜（日本大学生物資源科学部食品ビジネス学科専任講師）、我如古則子（うるま市史跡ガイドの会会長）、上村大平（斑鳩商工会事務局長）、川崎阿久里（世界文化社第五編集局企画部）、木谷俊樹（読売テレビ「情報ライブ ミヤネ屋」プロデューサー）、桐野耕一（長崎コンプラドール代表）、久遠裕子（株式会社ユニバーサルワーカーズ取締役、軍艦島コンシェルジュ・統括マネージャー、軍艦島デジタルミュージアム・プロデューサー）、久保美智代（旅する世界遺産研究家、アナウンサー・キャスター）

熊崎俊介（パム WEB マーケティング事業部 ディレクター）、小池秀明（NPO日光門前まちづくり事務局長）、小泉和子（フォーリン・プレスセンター広報戦略課長）、小松勇二郎（和歌山県観光ガイド専門員〈紀州語り部〉）、小六克介（世界遺産クラブ代表）、齊藤修（京都新ホールディングス顧問）、佐滝剛弘（京都光華女子大学キャリア形成学部教授・NPO産業観光学習館専務理事＝群馬）、沢田伸（ひょうごへろーじ 機構代表世話人）、澤田利彦（松蔭大学観光文化学部長）、塩見正成（大阪観光局マーケティング事業部長・JTB）

柴田聡（朝日放送報道局）、城之内ミサ（音楽家・ユネスコ平和芸術家）、白鳥哲也（NHK アナウンス室 チーフアナウンサー・まちづくりNPO沖縄イケメン連）、須藤元（ジェイキャスト顧問）、高橋一夫（近畿大教授）、高橋史郎（早稲田大学国際教養学部事務長）、高橋伸幸（ベストセラーズ「一個人」「歴史人」編集長）、竹田亨（日本航空地域活性化推進部長）、多田稔子（田辺市熊野ツーリズムビューロー会長）、多田みのり（歴史と旅のライター・奈良市観光使）

辰巳裕（NPO奈良好き人のつどい理事長）、田中恭一（社会福祉法人・中央共同募金会シニアアドバイザー）、田中俊徳（東京大学新領域創成科学研究課准教授）、谷博子（元JNTOソウル事務所長）、谷上嘉一（熊野川体感塾塾長）、玉城常邦（琉球新報社元・東京支社長）、長南哲生（日光世界遺産の会）、土居好江（一般社団法人京すすめ文化観光研究所理事長）、富井義夫（世界遺産写真家）、富岡哲也（交通新聞社情報事業部「トレたび」編集長）

富澤美津男（近畿日本ツーリスト 地域誘客事業部課長）、永井恵一（東洋大学国際観光学部産学連携人材育成プログラム開発チーム研究員）、永島宣彦（京都新聞COM社長）、中野秀俊（旅行読売営業企画部）、中村宇道（実業之日本社ブルーガイド編集部）、中村俊郎（中村プレイス代表取締役会長：石見）、中村直美（交通新聞社広告事業部長、前「旅の手帖」編集長）、中山栄一郎（歴史と出会えるまちづくり船場城西の会：姫路）、中山禎輝（旅のエッセイスト・元平城遷都1300年事業協会）、滑田教夫（京都旅企画代表・京都大学文学部講師・京都大学大学院文学研究科講師）

野添ちかこ（ライター）、野々村邦夫（日本地図センター顧問）、花井正光（NPO法人沖縄エコツーリズム推進協議会会長、元琉球大学教授）、羽生冬佳（立教大学准教授）、福井善朗（山陰インバウンド機構代表理事）、星幸男（ANA総合研究所地域・観光グループ総括主席研究員）、三島敏樹（白川郷・田島家養蚕展示館館長）、水田雅博（JR西日本営業本部観光開発課長）、三石学（熊野旅の文化企画代表）、皆川広一（神戸新聞事業社）

宮崎善旦（富士宮市観光協会会長）、宮澤光（NPO世界遺産アカデミー主任研究員）、宮本早織（温泉研究家）、宗田好史（京都府大教授）、村上裕道（前・兵庫県文化財室長）、村田武一郎（奈良フェニックス大学運営委員長）、矢野純一（フォーリンプレスセンター 取材協力課長）、山岡孝典（ホテルグランヴィア広島総支配人）、山上直子（サンケイ新聞文化部）、山内道美（今帰仁グスクを学ぶ会事務局長）

山本義史（吉野山旅館組合長）、吉新一郎（日光青年会議所理事長）、吉永憲（共同ピーアール）、和上豊子（石見銀山ガイドの会・前代表）、渡邊智彦（一般社団法人京すすめ文化観光研究所）

監 事

寺田昭一（PHP研究所 公共イノベーション課シニアコンサルタント）

会ならびに当資料に関するお問い合わせ

604-8006 京都市中京区河原町御池下ル

YJKビル2階 京都市文化財保護課内

090-3924-7416

ido-worldheritage@outlook.jp (お世話役: 井戸)